



宗像・沖ノ島と  
関連遺産群が  
世界遺産国内推薦に  
決定しました。  
GO! 剛! NEWS!!  
14号はそのルーツである  
田熊石畑遺跡、  
玄関口である東郷駅に  
関してです。

# GO! 剛! NEWS!!

政務調査報告書

第14号

## ▶ 世界遺産の玄関口として東郷駅はどうあるべきか? ◀

世界遺産の国内推薦に宗像・沖ノ島と関連遺産群が決定しました。観光客数の傾向は国内推薦後から上昇し、登録決定で数倍に増加、3年でピークを迎え、その後減少しながらも高止まりします。このことから2017年までに駅や交通機関などインフラ整備を整え、登録決定から3年間でリピーターをつくり、2020年以降は何度も訪れたい町、そして住みたい町にならないといけません。世界遺産の玄関口である東郷駅が2年後、5年後、それ以降、どうあるべきかを考え、以下の質問を行いました。



現在の東郷駅。明治日本の産業革命遺産の方に登録されそうです。

質問1	東郷駅北口駅前広場整備は?	質問4	駅舎自体の改修は?
解答1	54%の進捗、世界遺産を意識したデザインで29年度完了を目指す	解答4	改札口やトイレ等の改修を予定しJR九州と協議中
意見1	やや遅れ気味なので新しく調和のとれた駅前で観光客を迎えられるように整備を	意見4	JR九州側に未来を見据えた駅舎全面改修の要望を
質問2	自由通路部分の改修は?	質問5	東郷駅前に門前町を整備して電柱を地中化すれば?
解答2	景観アドバイザーの意見を伺い駅舎を覆うようなデザインで設計中、29年度完了を目指す	解答5	門前町、電柱地中化は宗像大社周辺を優先
意見2	広場、駅舎との統一感のある整備を	意見5	駅のコンセプトにあわせて町並み、道路の整備を行い西部地域の活性化につなげるべき。無電中化により宗像の景観の広がりに更なる価値を。
質問3	北口を宗像大社口に変更する協議は?	質問6	東郷駅に観光案内所を設置しては?
解答3	東郷コミセンと協議中	解答6	考えてないが、情報提供や観光案内機能は検討する
意見3	乗降口、また駅名の変更はわかりやすく、おもてなしの一環だ。地域住民からの盛り上がりが必要だ	意見6	販売機能をもつ観光案内所が必要だ

世界遺産の準備費用を投資と捉えて、継続して機能する「お金を落とす仕組み」をつくる。これは地方創生の交付金をスタートアップで利用して自前で稼げる自治体になる、という考えと軌を一にするので有効利用していくべきです。これからの2年が宗像飛躍の分岐点です。期限内の効用最大化を求めハードワークしていきます。



## 田熊石畑遺跡の価値は？



田熊石畑遺跡は、東郷の登り立遺跡、日の里の東郷高塚古墳とあわせて弥生時代から古墳時代にかけての中心集落として重要な歴史的価値を持ちます。沖ノ島での祭祀が行われる数百年前の遺跡であり、宗像人のルーツ、いわば世界遺産となる宗像・沖ノ島と関連遺産群の発祥地であると言えます。

今後は歴史公園として学びの場、地域づくりの場として史跡の保存活用が行われます。価値を共通認識にするための情報提供、運営やガイドの方々のモチベーションの維持、継続した企画立案などの課題を解決し、来園者客を増やすことが後世につながる公園への第一歩です。

継続的に来園者を呼び込むためには観光の視点も必要だと考えます。東郷駅からの観光動線と交通手段の整備、東郷駅から石畑遺跡を經由して遠賀宗像自転車道につながるサイクリングロードの整備、現在行われている火おこし体験や勾玉づくりに加えて外部団体や企業と協力した体験系オプションの準備、などを提案しました。



オープニングイベントでは前夜祭の夏祭り東郷や石畑遺跡をスタート地点とした田熊山笠の追い山が行われ、1万人以上を集める大盛況でした。

また、子ども達にとって、宗像人のルーツを感じ、身近に学ぶことで<私達は世界に船出した宗像海人族の末裔なんだ>というイメージをつかむことはアイデンティティの育成になります。そして五感で感じて想像力を発揮する学習経験は感性を磨き表現能力や自己肯定感を育成します。これらは宗像市がすすめているグローバル人材の重要な素質です。

当時のグローバルの原点であったとも考えられている石畑遺跡が長い時代を経て現代、歴史公園としてオープン。そして未来のグローバル人材育成につながっていく。この歴史の継続性は……ロマンです!!



一般質問の会議映像は宗像市役所ホームページで見ることができます。  
また、日々の活動はfacebook【facebook.com/goyo4da】にて。  
ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります!



## 吉田ごう議員活動ダイジェスト



7月 石畑遺跡のオープニングイベントは、中央中同級生とクレープ屋を出店し、山笠はかき手、東郷地区コミュニティ運営協議会の部会員として準備片付けとフル参加しました。東郷小学校の生徒に山笠教室を行い、おひさ、の掛け声や田熊手一本を教えました。



8月 日の里祭りは形を少しずつ変えながら今年も無事終了。残った課題は来年に持ち越しです。40回を迎える祭りを今後、10年、20年と続けていくためにも、企画部の一員として協力していきます。玄海ジュニアラグビークラブの夏合宿や宗像高校の同窓会、事務組合の視察で姫路へ、とイベント盛りだくさんです。

9月 第三回定例会では平成26年度の決算を審議しました。また、建設産業委員会において観光集客推進業務委託事業や特産品開発事業の事業評価を行いました。ラグビーワールドカップイングランド大会が始まり、試合観戦を楽しみながらも2019年日本大会において宗像がどうあるべきか、考えます。